

令和5年度 上川管内中学校技術・家庭科研究会

定期総会

日 時 令和5年4月11日（火）

16時30分～

場 所 旭川市立東明中学校

<司会 事務局次長>

総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長挨拶
- 3 報告事項
 - (1) 令和4年度事業報告
 - (2) 令和4年度決算報告
 - (3) 令和4年度業務・会計監査報告
- 4 質疑・応答
- 5 議 事
 - (1) 令和5年度事業計画案
 - (2) 令和5年度予算案
 - (3) 令和5年度計画・予算等一切の承認を求める件
 - (4) その他
- 6 役員改選の承認
- 7 諸連絡
- 8 閉会のことば

[令和4年度 事業報告]

- | | |
|-----------|------------------------------|
| 4月12日(火) | 令和4年度 上技・家研 定期総会 |
| 6月18日(土) | 北海道技術・家庭科教育研究会支部長会(ハイブリット開催) |
| 10月13日(木) | 道理事会 |
| 10月14日(金) | 第73回 北海道技術・家庭科教育研究大会十勝大会 |
| 1月10日(火) | 全道大会全体会及び文科省渡邊調査官を講師に学習会を実施 |
| 2月 4日(土) | 全道大会引き継ぎ会 |
| 3月19日(日) | 事務局会議(永山中) 会計決算と監査 |
| 4月11日(火) | 令和5年度 上技・家研 定期総会(東明中) |

※この他に令和6年度全道技家研上川大会に向けて学習会を13回実施

[令和4年度 決算報告]

◆収入の部

項目	4年度予算	4年度決算	備考
会費	240,000	197,002	¥10,000×5 ¥3,000×49 利子含む
雑収入	0	10,000	北海道エネルギー環境教育研究会より
繰越	271,848	271,848	前年度繰越金
合計	511,848	478,850	

◆支出の部

項目	4年度予算	4年度決算	備考
研究大会費合計	2,000	0	地区研究大会
(通信運搬)	2,000	0	
研究調査費合計	120,000	77,440	
(旅費)	60,000	31,710	全道理事会・理事会等旅費
(資料購入)	50,000	40,000	理論と実践補助
(通信運搬)	10,000	5,730	冊子送付
研修会費合計	100,000	37,017	
	100,000	37,017	研修会(1/10)
研究成果刊行費	20,000	0	研究集録
(印刷製本)	20,000	0	用紙代・印刷・製本代
事務局費	87,000	66,650	事務局会議等に関わる経費
(旅費)	20,000	0	全道大会旅費
(通信運搬)	20,000	7,540	郵券・封筒等
(負担金)	27,000	27,000	支部負担金
(通信更新費)	20,000	32,110	HP更新費,zoom経費
予備費	182,848	15,550	振込手数料・見舞い
合計	511,848	196,657	

◆収支の部

収入	支出	差引残高
478,850	196,657	282,193

※差引残高は次年度に繰り越します。

監 査 報 告

令和4年度の上川管内中学校技術・家庭科研究会の業務並びに会計に関する結果を次のように報告致します。

業務の推進につきましては、本会の目的を達成するために努力し、当初の事業計画に基づき遂行したことを認めます。

会計処理についても、収支並びに諸帳簿・領収書いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和5年 3月19日

上川管内中学校技術・家庭科研究会

監査 富 居 充



浅 野 有理



[令和5年度 事業計画] (案)

1 令和5年度 上技家研 研究大会・実技研修会の開催について

○下表のローテーションに沿って地区担当者が中心になり開催する。

・研究大会 旭川地区

内容は、研究授業を中心に、各学校や各地域の実情・実践交流、技術・家庭科の今後の研究課題等

対応は 地区選出の事務局員と事務局を中心に対外的なことも含めて行う。

開催時期は2学期 ※なお、本来は南部地区の予定であったが R6 全道大会を控えているため、旭川地区で開催（プレ授業）とする。

・実技研修会については、令和5年及び6年は全道開催のため、中止とします。

○管内研究大会・研修会の開催予定

年度	27	28	29	30	31	2	3
研究大会	中部地区	旭川地区	中部地区	北部地区	南部地区	旭川地区	中部地区
実技研修会	旭川地区	旭川地区	旭川地区	旭川地区	旭川地区	旭川地区	旭川地区

年度	4	5	6	7	8	9	10
研究大会	北部地区	旭川地区	旭川地区	中部地区	北部地区	南部地区	旭川地区
実技研修会	旭川地区	中止	中止	旭川地区	旭川地区	旭川地区	旭川地区

○全道大会・全国大会の開催予定

回	63	64	65	66	67	68
年度	23	24	25	26	27	28
全道開催支部	十勝	札幌	石狩	道事務局	道南	上川
開催地	幕別	札幌	江別	札幌	函館	旭川
全国開催県	東京	大分	千葉	徳島	三重	北海道

回	69	70	71	72	73	74
年度	29	30	31	2	3	4
全道開催支部	札幌	道東	道事務局	道西	札幌	道東
開催地	札幌	釧路	道事務局	石狩	札幌	十勝
全国開催県	秋田	佐賀	兵庫	広島	東京	栃木

回	75	76	77	78	79	80
年度	5	6	7	8	9	10
全道開催支部	道南	道北	札幌	道西	未定	未定
開催地	函館	上川	札幌	石狩	未定	未定
全国開催県	静岡	山形	札幌	鹿児島	奈良	香川

※R5全道道南大会日程 10月13日

(本年は上川大会前年度のため多くのご参加を期待しています)

※R5全国静岡大会日程 11月8～10日

2 全道・全国技術・家庭科教育研究会等の負担金

- ◎北海道技術・家庭科教育研究会の負担金
27,000円 上技・家会費から支払い
- ◎全日本中学校技術・家庭科研究会の負担金
40,000円 上技・家会費から支払い

3 研究組織の充実及び会員の拡大

- (1) 研究組織と研究内容の充実
 - ・旭川市教研技術・家庭科部会と上技家研が連携し、組織を充実させるとともに、研究の充実を図る。
 - ・地区内の研究活動の充実と各地区の結びつきをさらに強める。
- (2) 会員の拡大
 - ・管内中学校の技術・家庭科を担当している教員に広く呼びかけ、研究の一員に加わることを働きかける。しかし、学級減や閉校となっている学校も増えており、技術・家庭科教員の配置が進んでいないのが現状であり、さらに状況が悪化している。
- (3) 全国大会・全道大会の運営協力
 - ・研究推進、運営協力など、依頼には積極的に協力する。
- (4) 事務局の活動の充実
 - ・内外運営業務の推進と連絡（各地区および旭教研との連携）
 - ・情報の交換及び資料の提供
 - ・研究班との連絡
 - ・会計業務
 - ・会報・研究集録の発行
 - ・その他

4 会 費

- ・年会費を3,000円とする。（理論と実践代金500円と合わせると3,000円）
- ・地区会員の会費は事務局員が集め、納入する（地区研の時期までに）。
- ・旭川市の会員は市教研研究会の時に徴収し、納入する。

※ 旭川信用金庫 東光東支店

※ 普通預金 032（店番号）-0332048（口座番号）

※ 上技家研究会 濱 よりえ

前年度未納の方は至急上記口座にお振り込みください。
よろしく願いいたします。

[令和5年度 予 算] (案)

◆収入の部

項 目	4年度予算	5年度予算	備 考
会 費	240,000	229,000	
雑収入	0	0	
繰 越	271,848	282,193	前年度繰越金
合 計	511,848	511,193	

◆支出の部

項 目	4年度予算	5年度予算	備 考
研究大会費合計	2,000	2,000	地区研究大会
(通信運搬)	2,000	2,000	
研究調査費合計	120,000	120,000	
(旅費)	60,000	60,000	全道理事会・理事会等旅費
(資料購入)	50,000	50,000	理論と実践補助
(通信運搬)	10,000	10,000	冊子送付
研修会費合計	100,000	100,000	
	100,000	100,000	
研究成果刊行費	20,000	20,000	研究集録
(印刷製本)	20,000	20,000	用紙代・印刷・製本代
事務局費	87,000	99,110	事務局会議等に関わる経費
(旅費)	20,000	20,000	全道大会旅費
(通信運搬)	20,000	20,000	郵券・封筒 等
(負担金)	27,000	27,000	支部負担金
(通信更新費)	20,000	32,110	HP更新費,zoom 経費
予備費	182,848	170,083	
合 計	511,848	511,193	

上川管内中学校技術・家庭科研究会規約

第1章 総 則

- 第1条 本会は「上川管内中学校技術・家庭科研究会」と称し、北海道技術・家庭科教育研究会上川支部とする。
- 第2条 本会は上川管内中学校技術・家庭科担当教師ならびに本会の趣旨に賛同する教師をもって組織する。
- 第3条 本会は下記の地区に分かれる。
旭川地区，北部地区，中部地区，南部地区

第2章 目 的

- 第4条 本会は上川管内中学校技術・家庭科教育の振興を図ることを目的とし、上川管内教育研究会と旭川市教育研究会相互の連携を密にし、道技・家研との連携を保つものである。
- 第5条 前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 研究調査に関すること。
 2. 研究会，講習会等の開催に協力。
 3. 情報の交換および資料の提供。
 4. 関係諸団体，官公庁との連絡および調整。
 5. その他目的達成に必要な事項。

第3章 機 関

- 第6条 本会に次の機関をおく。
総会，事務局会議。
- 第7条 定期総会は毎年4月に開催し、本会の事業，予算，決算，規約の変更，役員を選出，その他必要な事項を決議する。臨時総会は必要に応じて会長が招集する。
- 第8条 事務局会議は会の重要事項の企画，運営に当たり，随時会長がこれを招集する。事務局会議は本会役員と本部役員および事務局員をもって構成する。
- 第9条 本会の全ての会議の議事は出席者の過半数の賛成を得て決定する。

第4章 役員および任期

- 第10条 本会に次の役員を置く。

会 長	1	名
副 会 長	2	名
監 査	2	名
事務局長	1	名
(事務局次長と会計は会長委嘱による)		
事務局員	4	名
(旭川地区，北部地区，中部地区，南部地区より各1名)		
* 旭川地区は旭教研事務局と兼任		

- 第 11 条 会長（支部長），副会長，監査，事務局長，本部役員（理事）は総会において選出する。
- 第 12 条 事務局員は会長が委嘱する。
- 第 13 条 会長は本会を代表し，会の事業を総括する。副会長は会長を補佐し，会長に事故あるときはこれを代行する。監査はこの会の業務ならびに会計を監査する
- 第 14 条 役員任期は 1 年間とする。ただし再選は妨げない。補欠の任期は前任者の残余期間とする。
- 第 15 条 本会は各地区に事務局員を置く。事務局員は各地区内の連絡調整に当たる。
- 第 16 条 本会に顧問を置くことができる。顧問は総会において推薦し会長が委嘱する。

第 5 章 会 計

- 第 17 条 本会の経費は，会費，寄付金およびその他の収入をもって当てる。会費の額は総会において決定する。
- 第 18 条 本会の事業年度は総会から翌年の総会までとする。

- （付 則）
- 本会の事業執行に関する必要な規定は別に定める。
 - 本会の規約は昭和 52 年 1 月 17 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，昭和 63 年 6 月 1 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，平成 8 年 4 月 16 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，平成 16 年 4 月 13 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，平成 21 年 4 月 15 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，平成 23 年 4 月 12 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，平成 26 年 4 月 15 日より実施する。
 - 本会の規約を一部改正し，平成 27 年 4 月 14 日より実施する。

令和4年度 役員並びに事務局

1 [北海道技術・家庭科教育研究会] 役員

	役職名	氏名	勤務校
道本部役員	副会長	目黒克彦	旭川市立永山中学校
	参与	褓田佳奈恵	剣淵町立剣淵中学校
	研究副部長	関健太	教育大附属旭川中学校
	研究部員	鎌田志保理	旭川市立中央中学校
	組織調査	岸和宏	旭川市立東鷹栖中学校
	上川支部長	坂田幸親	旭川市立北星中学校

2 [上川管内中学校技術・家庭科研究会] 役員

	役職名	氏名	勤務校
総会選出役員	会長	坂田幸親	旭川市立北星中学校
	副会長	舘山朋宏	旭川市立北門中学校
		松本賢尚	旭川市立北門中学校
	監査	富居充孝	士別市立士別南中学校
		浅野有理子	美深町立美深中学校
	事務局長	伊藤健治	旭川市立永山中学校
	事務局次長	加藤慎司	旭川市立北星中学校
		河本敦子	旭川市立東陽中学校
	事務局会計	濱よりえ	旭川市立永山中学校
	事務局員	谷本匡史	旭川市立東光中学校（旭川地区）
		西田烈	士別市立士別中学校（北部地区）
		西川靖二	東川町立東川中学校（中部地区）
		志田智迪	上富良野町立上富良野中学校（南部地区）

令和5年度 役員並びに事務局

1 [北海道技術・家庭科教育研究会] 役員

	役職名	氏名	勤務校
道本部役員	副会長	目黒 克彦	旭川市立永山中学校
	参与	褓田 佳奈恵	当麻町立当麻中学校
	研究副部長	関 健太	教育大附属旭川中学校
	研究部員	鎌田 志保理	旭川市立中央中学校
	組織調査	岸 和宏	旭川市立東鷹栖中学校
	上川支部長	田中正徳	旭川市立富良野東中学校

2 [上川管内中学校技術・家庭科研究会] 役員

	役職名	氏名	勤務校
総会選出役員	顧問	富居 充孝	士別市立士別南中学校
	会長	田中正徳	旭川市立富良野東中学校
	副会長	舘山 朋宏	旭川市立北門中学校
		後藤 正人	旭川市立東明中学校
	監査	坂田 幸親	旭川市立雨紛小学校
		浅野 有理子	美深町立美深中学校
	事務局長	伊藤 健治	旭川市立永山中学校
	事務局次長	加藤 慎司	旭川市立北星中学校
		河本 敦子	旭川市立東陽中学校
	事務局会計	濱 よりえ	旭川市立永山中学校
	事務局員	谷本 匡史	旭川市立忠和中学校（旭川地区）
		西田 烈	士別市立士別南中学校（北部地区）
		西川 靖二	東川町立東川中学校（中部地区）
		志田 智迪	上富良野町立上富良野中学校（南部地区）